



主日礼拝式プログラム 8:45~10:15am

お知らせ

風の吹くままに

賛美

「おお御神をほめまつれ」

「私たちは一つ」

「丘に立てるあら削りの」

「わたしの望みは」



献金

牧会祈禱

主の祈り

使徒信条

聖書朗読 マルコ15章39節 奥山夏実

メッセージ 「受難節 見上げる十字架②」
関真士牧師

聖餐式

賛美 「傷跡」

頌栄 祝禱

- 私たちは、受難節の時を過ごしています。今年の受難節はのテーマは「4つの十字架」です。『黙想のための冊子』が配布されています。
- ホノルル教会公式LINEがオープンしました。とても便利な機能です。ぜひ、ご利用ください。
- 本日12:30pm HCCファミリーミーティングがあります。どなたもご参加ください。
- 今週の受難節の学びは、9日(木) 7PMです。ZOOMのアドレスはウィークリーニュースでご案内します。または、関までご連絡ください。
- 3月11日(土)8am~12pm 教会大掃除があります。掃除後のポトラックの差し入れも歓迎です。

▼先週の礼拝メッセージの中で「青銅の蛇」の話が出てきました。十字架のイエスを見上げるのに、そのイエスを蛇としてイメージするのは受け入れ難い気持ちになります。

しかし、よく考えれば、十字架のイエスは、全人類の罪、汚れ、痛み、苦しみ、病を負っているのです。この言葉を文字通りに考えるなら、十字架のイエスのお姿は、まさに罪の象徴としての蛇の姿なのです。

その十字架のイエスのお姿を見るのでなければ、本当の意味で十字架の恵みは分からないでしょう。なぜなら、十字架のイエスに、自分の罪、汚れ、痛み、苦しみ、病があるからです。綺麗なイエスのお姿では、私の罪は見えないのです。

「イエスの十字架、私の罪のためである。」という事がどれだけ、リアルに、深く分かるか、それが信仰の本質です。

その代わり、復活のイエスのお姿は、栄光のお姿です。そして復活のイエスの身体には、十字架の傷跡が残されていました。それも含めて栄光の身体なのです。

この受難節のとき、さらにイエスの十字架を求めていきましょう。

献金



会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって
一つとされ共に主を礼拝いたしましょう

関真士牧師



sekishinji89@gmail.com

2022年度聖句

あなたがたは、主にあっていつも喜びなさい。
繰り返して言うが、喜びなさい。

スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、
否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



分かち合いのポイント

①百人隊長は、ローマ皇帝ではなく、イエスの方が本物の神の子だと告白しました。彼は、イエスの何を見て、
そのように告白したのでしょうか。

②十字架から降りてみろとののしられても、イエスは十字架から降りませんでした。このイエスのお心について、
感じることをシェアしてみましよう。

③十字架のイエスの正面に立ってみましよう。

マルコの福音書 15章 39節

イエスの正面に立っていた百人隊長は、イエスがこのように息を
引き取られたのを見て言った。「この方は本当に神の子であつた。」

ホノルルキリスト教会 2023年3月5日

週報



ホノルルキリスト教会

2207 OAHU AVENUE, HONOLULU, HI 96822

日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email : office@honoluluchristian.church



賛美の御言葉 詩篇 103篇 1~2節

わがたましいよ主をほめたたえよ。私のうちにあるすべての
ものよ聖なる御名をほめたたえよ。 わがたましいよ主をほ
めたたえよ。主が良くしてくださったことを何一つ忘れるな。